

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2006年10月31日から無期限
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として大中華経済圏の株式に実質的に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要運用対象	主として、以下の投資信託証券に投資を行います。 <ul style="list-style-type: none">・アイルランド籍外国投資信託(米ドル建て)「Value Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fund」・上場投資信託証券「iシェアーズ・コア 日本国債 ETF」
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。・投資信託証券および短期金融商品以外には投資を行いません。・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として年2回決算時(毎年2月および8月の各25日、休業日の場合は翌営業日)に次の通り収益の分配を行う方針です。 <ol style="list-style-type: none">(1) 分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。(2) 分配金額は、委託者が基準価額水準・市場動向等を勘案して決定します。ただし、分配を行わないこともあります。(3) 収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、特に制限を設けず、運用の基本方針に基づき運用を行います。

ディープリサーチ・ チャイナ・ファンド (愛称：翡翠探訪)

追加型投信／内外／資産複合

運用報告書(全体版)

第36期(決算日 2024年8月26日)

受益者のみなさまへ

平素は、格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「ディープリサーチ・チャイナ・ファンド」は、2024年8月26日に第36期決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

ファイブスター投信投資顧問株式会社

東京都中央区入船1-2-9 八丁堀MFビル8階

照会先

ホームページアドレス：<https://www.fivestar-am.co.jp/>

お客様デスク：03-3553-8711

(受付時間：委託会社の営業日の午前9時～午後5時まで)

[運用報告書の表記について]

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率および騰落率は小数点第2位または小数点第2位未満を四捨五入しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値について小数表記する場合があります。
- ・－印は組入れまたは売買がないことを示しています。

★最近5期の運用実績

決算期	基準価額			投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		
	円	円	%	%	百万円
32期(2022年8月25日)	10,486	0	△3.9	98.6	243
33期(2023年2月27日)	10,129	0	△3.4	97.8	229
34期(2023年8月25日)	10,132	0	0.0	97.6	218
35期(2024年2月26日)	10,015	0	△1.2	98.2	194
36期(2024年8月26日)	9,644	0	△3.7	97.4	163

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みの数値です。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

★当期中の基準価額と市況等の推移

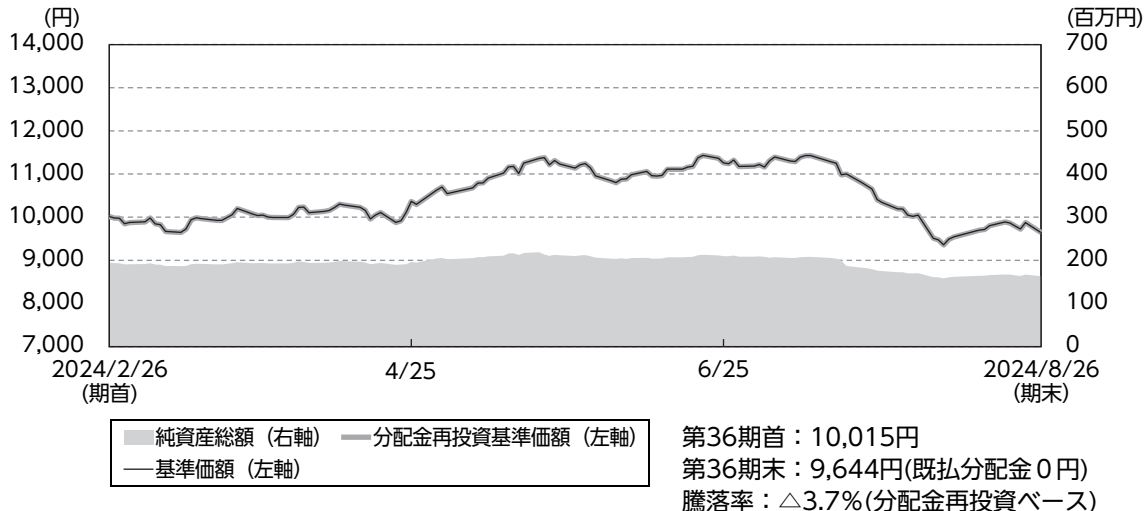
年月日	基準価額		投資信託証券 組入比率
		騰落率	
	円	%	%
(期首)2024年2月26日	10,015	—	98.2
2月末	9,847	△1.7	98.4
3月末	9,994	△0.2	97.4
4月末	10,629	6.1	95.8
5月末	10,955	9.4	97.7
6月末	11,174	11.6	98.9
7月末	10,045	0.3	97.3
(期末)2024年8月26日	9,644	△3.7	97.4

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

★運用経過

☆基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 分配金再投資基準価額は、2024年2月26日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

☆基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

(プラス要因)

- ・2024年4月：中国当局は香港の国際金融センター都市としての地位向上に向けた支援政策を発表し、香港市場と中国本土市場とのストックコネクト経由で対象ETFを拡大のほか、香港市場でのIPO(新規上場)活性化が期待される内容などで、香港株式市場は大幅上昇となりました。また、成都市など複数の中国の都市で不動産や住宅購入措置を緩和したことも好感され、不動産関連株が急騰し、指数を押し上げる要因となったこと
- ・2024年5月：中国当局が不動産在庫の消化措置を検討すると表明し、深セン市では一部地域の住宅購入規制を緩和したことが好感されたこと。また、4月の米雇用統計で雇用者数の増加ペースや賃金上昇率の減速を受けてインフレ警戒感が後退し、米国債金利が低下したことも好感されたこと

(マイナス要因)

- ・主な投資対象国の為替市場の当期初から当期末にかけての騰落率(全て対円騰落率とし、投資信託協会が公表する仲値を使用)が、米ドルが-4.52%の下落、香港ドルが-4.16%の下落となり、基準価額にマイナス寄与となりました。

- ・2023年7月：中国の4－6月期の実質GDP（国内総生産）が前年同月比+4.7%と市場予想の+5.1%を下回ったほか、6月の小売売上高も+2.0%と前月の伸びを下回り個人消費の鈍化が確認され、中国景気後退懸念の強まりが嫌気されたこと。また、7月に開催された中国共産党第20期中央委員会第3回全体会議（3中全会）では期待されていた新たな景気刺激策に関して言及がなかったこと。加えて、中国不動産業界を巡る不透明感が引き続き嫌気され中国不動産開発大手の碧桂园（カントリー・ガーデン）の一部のドル建て債券が実質的なデフォルト（債務不履行）に陥ったとの報道を受けて、不動産債務問題が引き続き懸念されたこと
- ・2024年8月：上旬、米国の雇用統計の悪化などを受けて米国の景気後退懸念が台頭したほか、中東情勢緊迫化への警戒感などから、世界的な株価の下落が重荷になったこと

☆投資環境

（期初2024年2月27日～期末2024年8月26日）

当期における中国株式市場を代表する株価指数であるMSCIゴールデン・ドラゴン・トータル・ネット・リターン指数（USD ベース）の騰落率は、+11.49%の上昇となりました。また、香港ハンセン指数（香港ドル・ベース）が+5.30%の上昇となりました。主な投資対象国の通貨の当期間における騰落率は、米ドルが-4.52%、香港ドルが-4.16%の下落となりました。（※為替市場の表記は、対円騰落率とし、投資信託協会が公表する仲値を使用しています。）

当期における中国株式市場は、当期初では、世界的な株高や中国当局による景気対策期待が支えとなり堅調な推移となりました。米国株式市場は5ヵ月連続の上昇となるなど、世界的な株高が投資家心理の改善に繋がり相場の下支えとなりました。また、中国全人代が開幕し年間経済成長目標を5.0%と発表され、景気刺激策への期待が高まりました。3月中旬には中国当局が追加の金融緩和や、消費や産業を促進支援する方針を打ち出したことも好感されました。一方、人民元安に伴う資金流出懸念や、米国の対中規制による対立激化懸念が重荷となりました。台湾株式市場は、世界的なハイテク関連株の物色の強さを追い風に、過去最高値を更新する大幅な上昇となりました。4月は、米国の早期利下げ期待の後退と中東情勢の緊迫化が重荷となりましたが、中国当局による金融市場の支援政策などが好感され上昇となりました。3月の米CPI（消費者物価指数）が市場予想よりも加速する結果となり、FRB（連邦準備制度理事会）高官による早期の利下げに対する牽制姿勢が相次ぐ中、パウエルFRB議長もワシントンでの講演で利下げ時期が後退する可能性を示唆したことなどを背景に、米国金利が上昇したことが重荷となりました。また、中東情勢ではイスラエルとイランの報復行動がエスカレートすると懸念が強まり、投資家のリスク回避姿勢が強まりました。一方、中国当局は香港の国際金融センター都市としての地位向上に向けた支援政策を発表し、香港株式市場は大幅上昇となりました。また、成都市など複数の中国の都市で不動産や住宅購入措置を緩和したことも好感され、不動産関連株が相場を押し上げました。台湾株式市場は、米アップルのiPhoneの1－3月の出荷台数が前年同期比で10%減となったことや、米国金利の上昇により割高感が意識されやすいハイテク関連株が下落した影響などを受けて、上昇幅は限定的となりました。5月では、小売売上高に関する経済指標が市場予想を下回ったことで中国景気の持ち直し期待が後退し、やや軟調に推移しました。台湾株式市場は、台湾周辺での中国軍の大規模軍事演習が嫌気されましたが、エヌビディア（米半導体大手）の好決算を受けてAI・半導体関連株が相場の上昇をけん引し、史上最高値を更新しました。6月では、中国不動産を巡る不透明感の高まりや、個人消費の減速不安が再燃し、香港や中国本土の株式市場は下落

しました。米国債金利が低下し、これを好感してハイテク関連株などが相場を押し上げましたが、5月の不動産企業主要100社の不動産販売額が前年同月比で3割超の減少となったほか、5月の中国70都市不動産価格の値下がりが目立つなど、中国不動産販売の低迷が嫌気されました。また、通商問題を巡っては、EU（欧州連合）やカナダなどが中国製EV（電気自動車）に追加関税を課すとの報道を受けて、欧米諸国との対立激化懸念の高まりなども相場の重荷となりました。一方、台湾株式市場は大幅上昇となりました。エヌビディアの株価が世界の時価総額で1位になる快進撃を続けていることなどを背景に、AI・半導体関連株が相場のけん引役となりました。7月に発表された中国の経済指標で、4－6月期の実質GDP（国内総生産）が市場予想を下回ったほか、6月の小売売上高でも個人消費の鈍化が確認されるなど、中国景気に対する先行き警戒感が強まりました。また、7月に開催された中国共産党第20期中央委員会第3回全体会議（3中全会）では期待されていた新たな景気刺激策に関して言及がなされず中国不動産業界を巡る不透明感が引き続き嫌気されました。また、EUが中国の電気自動車に関し追加関税の適用を始めると発表したほか、米国が対中半導体規制をさらに厳格化するととの報道などを受けて、欧州との貿易摩擦や米中対立激化が懸念されました。台湾株式市場は、米ナスダック総合指数が3ヵ月ぶりの下落となり、米インフレ鈍化を背景にFRBが9月に利下げを開始すると期待が好感されましたが、7月下旬に発表された米アルファベット社の4－6月期決算では収益性悪化見通しが示唆されるなど、これまで相場の上昇をけん引していたハイテク関連株の下落が重荷となり、6ヵ月ぶりの下落となりました。8月では、米国の雇用統計の悪化などを受けて米国の景気後退懸念が台頭したほか、中東情勢緊迫化への警戒感などから、世界的な株安が重荷となりました。また、企業景況感（7月の中国製造業PMI）が予想外に悪化したことや、中国大手不動産開発業者による住宅販売の低迷が確認されるなど、中国景気の先行きに対する不透明感が高まりました。香港株式市場は、世界的な株安の流れが重荷となりましたが、その後、米国の小売売上高が予想を上回るなど、米国景気に対する過度な警戒感が後退し、世界的な株価反発の動きを好感して上昇に転じました。8月下旬に開催されたジャクソンホール会議での講演で、パウエルFRB議長が9月利下げを示唆したことで、外国人投資家による資金還流の動きにつながるなどの期待も追い風となり、当期末にかけて、買い戻しの動きが急加速する推移となりました。

☆当該投資信託のポートフォリオ

○当ファンド

当ファンドは、ファンド・オブ・ファンズ方式で運用を行います。アイルランド籍の「Value Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fund」と「i シェアーズ・コア 日本国債 ETF」の2つの投資信託証券を主要投資対象とし、期を通して、運用方針に定める基本資産配分比率を維持して運用を行いました。期末時点で、「Value Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fund」の組入比率は93.0%、「i シェアーズ・コア 日本国債 ETF」の組入比率は4.4%となりました。

○Value Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fund

バリュー・パートナーズ・ホンコン・リミテッドが運用するValue Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fundへの投資を通じて、大中華圏（中国、香港、台湾等）の株式およびわが国の公社債への投資を行いました。企業の財務諸表の分析によるだけではなく、実際に企業を訪問し、その工場、生産ライン、製品、販売先等の実地調査を徹底的に行うことにより、「優良でありながら、市場に認知されておらず、割安に放置されている企業」を発掘し、企業訪問は自社アナリストにより行われ、その企業数は年間約2,500社に及ぶ中から本質的価値に焦点をあて、徹底的なリサーチに基づき、ポートフォリオへ組み入れる銘柄と比率を決定し運用を行いました。

○i シェアーズ・コア 日本国債 ETF

ブラックロック・ジャパン株式会社が運用するi シェアーズ・コア 日本国債 ETFへの投資を通じて、FTSE日本国債インデックス（日本の国債市場の値動きを表す指数）が採用する銘柄を投資対象に分散投資を行い、FTSE日本国債インデックスへの動きに高位に連動する投資成果を目指して運用を行いました。

☆当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数などは設定しておりません。

☆分配金

運用の基本方針等を勘案し、収益分配金は見送らせていただきました。なお、留保金の運用については特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第36期	
	2024年2月27日～2024年8月26日	
当期分配金 (円)		—
(対基準価額比率) (%)		(—)
当期の収益 (円)		—
当期の収益以外 (円)		—
翌期繰越分配対象額 (円)		4,708

(注1) 「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

★今後の運用方針

当ファンドは、今後も従来の運用方針を継続します。バリュー・パートナーズ・ホンコン・リミテッドが運用するValue Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fundへの投資を通じて大中華圏(中国、香港、台湾等)の株式およびわが国の公社債への投資を行います。徹底的なリサーチに基づき、ポートフォリオへ組み入れる銘柄と比率を決定し運用を行い、信託財産の中長期的な成長を目指します。基本資産配分比率は、原則として、Value Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fundへ90%以上の組入れ、i シェアーズ・コア 日本国債 ETFへ10%未満の組入れですが、低金利の環境下においては積極的にValue Partners Ireland Fund ICAV - Value Partners Classic Equity Fundへの組入れ比率を高める方針です。

★ 1 万口当たりの費用明細

項目	第36期		項目の概要
	(2024年2月27日～2024年8月26日)		
	金額(円)	比率(%)	
(a) 信託報酬	70	0.68	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率 期中の平均基準価額は10,441円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(33)	(0.32)	
(販売会社)	(34)	(0.33)	
(受託会社)	(3)	(0.03)	
(b) 売買委託手数料	0	0.00	(b) 売買委託手数料 = $\frac{[期中の売買委託手数料]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(-)	(-)	
(投資証券)	(-)	(-)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(先物オプション)	(-)	(-)	
(信用)	(-)	(-)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.00)	
(c) 有価証券取引税	-	-	(c) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(-)	(-)	
(投資証券)	(-)	(-)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	
(先物オプション)	(-)	(-)	
(信用)	(-)	(-)	
(投資信託受益証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	64	0.61	(d) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 印刷費用は、交付目論見書・交付運用報告書等の作成・印刷・送付に係る費用 その他は、金銭信託への預入金額に対する手数料
(保管費用)	(0)	(0.00)	
(監査費用)	(26)	(0.25)	
(印刷費用)	(38)	(0.36)	
(その他)	(0)	(0.00)	
合計	134	1.29	

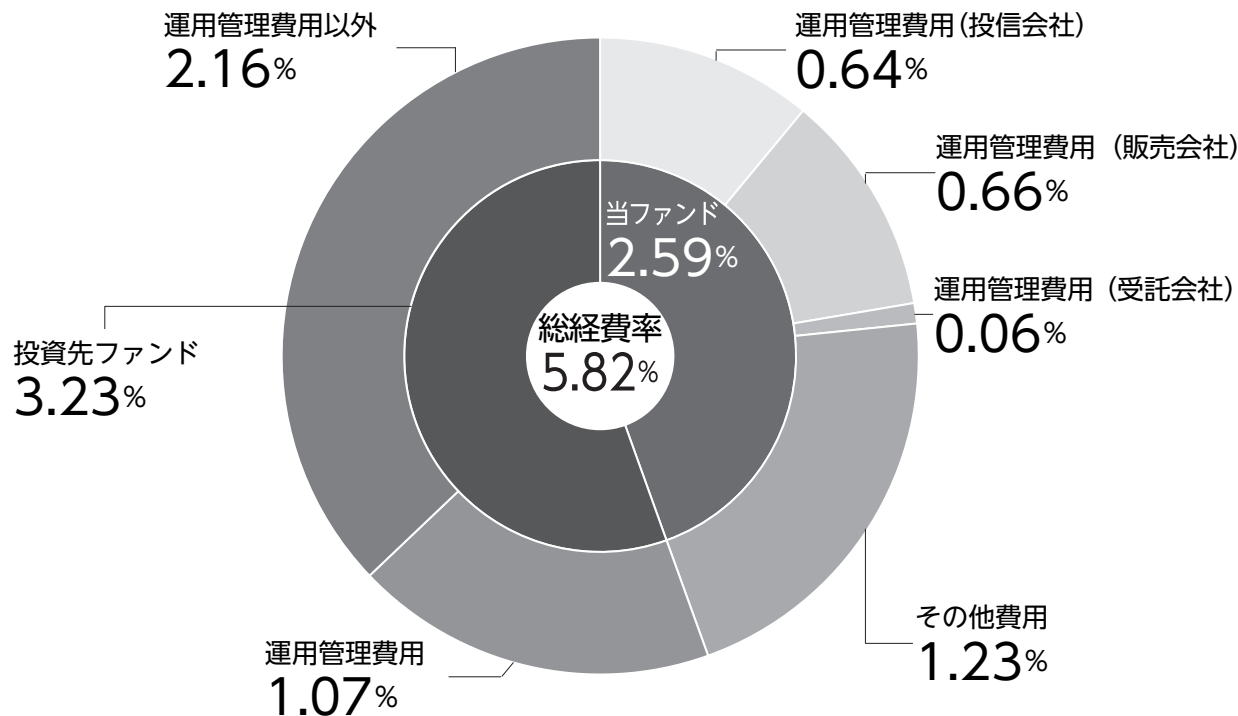
(注1) 期中の費用(消費税にかかるものは消費税を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。また、各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は5.82%です。



総経費率 (①+②+③)	5.82%
①当ファンドの費用の比率	2.59%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.07%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	2.16%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

★売買および取引の状況（2024年2月27日～2024年8月26日）

投資信託受益証券、投資証券

銘柄名		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	iシェアーズ・コア 日本国債 ETF	口 1,500	千円 3,578	口 —	千円 —
外国 (アイルランド)	Value Partners Classic Equity Fund	口 —	千米ドル —	口 12,873	千米ドル 220

(注) 金額は受渡代金。

★主要な売買銘柄（2024年2月27日～2024年8月26日）

投資信託受益証券、投資証券

当期					
買付			売付		
銘柄	口数	金額	銘柄	口数	金額
iシェアーズ・コア 日本国債 ETF	口 1,500	千円 3,578	Value Partners Classic Equity Fund	口 12,873	千円 33,779

(注) 金額は受渡代金。

★利害関係人との取引状況等（2024年2月27日～2024年8月26日）

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

★自社による当ファンドの設定・解約状況（2024年2月27日～2024年8月26日）

該当事項はございません。

★組入資産の明細（2024年8月26日現在）

国内投資信託受益証券、投資証券

銘柄	前期末	当期末	
	口数	口数	評価額
i シェアーズ・コア 日本国債 ETF	口 1,500	口 3,000	千円 7,110
合計	口数・金額 1,500	口数 3,000	金額 7,110
	銘柄数〈比率〉	1	〈4.4%〉

(注) 比率欄は純資産に対する比率です。

外国投資信託受益証券、投資証券

銘柄	前期末	当期末		
	口数	口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アイルランド) Value Partners Classic Equity Fund	口 76,667	口 63,793	千米ドル 1,056	千円 151,660
合計	口数・金額 76,667	口数 63,793	1,056	151,660
	銘柄数〈比率〉	1	—	〈93.0%〉

(注1) 比率欄は純資産に対する比率です。

(注2) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお8月26日における邦貨換算レートは、1米国ドル=143.56円です。

★有価証券の貸付及び借入の状況（2024年8月26日現在）

該当事項はございません。

★投資信託財産の構成（2024年8月26日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 7,110	% 4.3
投資証券	151,660	91.2
コールローン等、その他	7,592	4.5
投資信託財産総額	166,362	100.0

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお8月26日における邦貨換算レートは、1米国ドル=143.56円です。

(注2) 当期末における外貨建て純資産(151,661千円)の投資信託財産総額(166,362千円)に対する比率は91.2%です。

★資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年8月26日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	166,362,428円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	7,591,938
投 資 証 券	151,660,490
投 資 信 託 受 益 証 券	7,110,000
(B) 負 債	3,310,878
未 払 解 約 金	801,083
未 払 信 託 報 酬	1,310,025
そ の 他 未 払 費 用	1,199,770
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	163,051,550
元 本	169,075,201
次 期 繰 越 損 益 金	△ 6,023,651
(D) 受 益 権 総 口 数	169,075,201口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	9,644円

(注1) 当ファンドの期首元本額は194,059,037円、期中追加設定元本額は12,756,693円、期中一部解約元本額は37,740,529円です。

(注2) 1口当たり純資産額は0.9644円です。

(注3) 元本の欠損
当期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は6,023,651円です。

(注4) 当運用報告書作成時点では監査未了です。

★損益の状況

(2024年2月27日～2024年8月26日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	32,778円
受 取 配 当 金	29,998
受 取 利 息	2,780
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 4,379,579
売 買 益 損	4,803,396
等 相 当 額	△ 9,182,975
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,517,793
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 6,864,594
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 17,596,241
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	18,437,184
(配 当 等 相 当 額)	52,198,154
(売 買 損 益 相 当 額)	△ 33,760,970
(G) 合 計 (D + E + F)	△ 6,023,651
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 6,023,651
追 加 信 託 差 損 益 金	18,437,184
(配 当 等 相 当 額)	52,198,154
(売 買 損 益 相 当 額)	△ 33,760,970
分 配 準 備 積 立 金	27,415,616
繰 越 損 益 金	△ 51,876,451

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価替えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当運用報告書作成時点では監査未了です。

(注5) 分配金の計算過程

項 目	当 期
費用控除後の配当等収益額	—円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券等損益額	—
収益調整金	52,198,154
分配準備積立金	27,415,616
当ファンドの分配対象収益額	79,613,770
当ファンドの期末残存口数	169,075,201口
1万口当たり収益分配対象額	4,708.77円
1万口当たり分配金額	—
収益分配金金額	—

★お知らせ

該当事項はございません。

★分配金のお知らせ

決算期	第36期
1 万口当たり分配金 (税込み)	0 円

◇分配金をお支払いする場合

- ・分配金は原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始します。

◇分配金を再投資する場合

- ・お手続き分配金は、決算日の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたします。

◇課税上の取扱いについて

- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。
- ・分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◇受益者別の普通分配金に対する課税について

- ・個人の受益者：2014年1月1日以降は20.315%の税率
- ・法人の受益者：個人の受益者とは異なります。
- ・収益分配金のうち課税対象となるのは普通分配金のみであり、元本払戻金（特別分配金）は課税されません。

税制改正等により、課税上の取扱い内容が変更になる場合があります。

課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家にご確認ください。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

Value Partners Ireland Fund ICAV – Value Partners Classic Equity Fund

投資明細表

2023年12月31日現在

銘柄	株数	公正価値 米ドル	純資産に 占める割合 (%)
株式 — 93.25%			
中国 — 15.16%			
Aier Eye Hospital Group Co Ltd A SHARES (SZHK)	4,800	10,655	0.21%
Changzhou Xingyu Automotive Lighting Systems Co.Ltd A SHARES (SHHK)	800	14,718	0.28%
East Money Information Co Ltd A SHARES (SZHK)	29,525	58,166	1.12%
Eastern Air Logistics Co Ltd A SHARES (SHHK)	22,066	45,762	0.88%
Hongfa Technology Co Ltd A SHARES (SHHK)	10,800	41,886	0.81%
Kweichow Moutai Co Ltd A SHARES (SHHK)	1,038	251,389	4.86%
Luxshare Precision Industry Co Ltd A SHARES (SZHK)	21,730	105,041	2.03%
Maxscend Microelectronics Co Ltd A SHARES (SZHK)	4,500	89,031	1.72%
Ping An Insurance (Group) Co of China Ltd A SHARES(SHHK)	4,600	26,011	0.50%
Shenzhen Mindray Bio-Medical Electronics Co Ltd ASHARES (SZHK)	1,900	77,474	1.50%
Sichuan Kelun Pharmaceutical Co Ltd A SHARES(SZHK)	2,400	9,783	0.19%
Will Semiconductor Co Ltd Shanghai A SHARES(SHHK)	1,500	22,460	0.43%
WuXi AppTec Co Ltd A SHARES (SHHK)	3,188	32,548	0.63%
		784,924	15.16%
香港 — 38.75%			
AIA Group Ltd	20,800	181,133	3.50%
ANTA Sports Products Ltd	11,400	110,508	2.14%
BeiGene Ltd	700	9,863	0.19%
Beijing Tong Ren Tang Chinese Medicine Co Ltd	93,000	144,480	2.79%
Chervon Holdings Ltd	10,000	30,521	0.59%
China Jinmao Holdings Group Ltd	250,000	23,994	0.46%
China Life Insurance Co Ltd H SHARES	40,000	51,802	1.00%

投資明細表（続き）

銘柄	株数	公正価値 米ドル	純資産に 占める割合 (%)
China Merchants Bank Co Ltd H SHARES	27,500	95,721	1.85%
China Mobile Ltd	4,000	33,170	0.64%
China Resources Beer (Holdings) Co Ltd	4,000	17,506	0.34%
China Telecom Corp Ltd H SHARES	222,000	106,251	2.05%
Lenovo Group Ltd	40,000	55,897	1.08%
Luk Fook Holdings (International) Ltd	31,000	83,110	1.61%
NetEase Inc	2,900	52,178	1.01%
New Oriental Education & Technology Group Inc	5,800	41,008	0.79%
Ping An Insurance (Group) Co of China Ltd H SHARES	27,000	122,141	2.36%
Poly Property Services Co Ltd H SHARES	6,800	25,062	0.48%
Sands China Ltd	16,400	47,955	0.93%
Shenzhou International Group Holdings Ltd	2,200	22,635	0.44%
SIIC Environment Holdings Ltd	1,032,000	143,951	2.78%
Sinopharm Group Co Ltd H SHARES	17,200	45,012	0.87%
Techtronic Industries Co Ltd	4,000	47,630	0.92%
Tencent Holdings Ltd	11,200	420,805	8.13%
Xiaomi Corp	44,400	88,637	1.71%
Yum China Holdings Inc	115	4,889	0.09%
		2,005,859	38.75%
台湾 — 26.56%			
Asia Vital Components Co Ltd	1,401	15,369	0.30%
Gigabyte Technology Co Ltd	11,000	95,387	1.84%
Hon Hai Precision Industry Co Ltd	16,000	54,507	1.05%
Largan Precision Co Ltd	1,000	93,562	1.81%
Lite-On Technology Corp	8,000	30,513	0.59%
MediaTek Inc	1,000	33,089	0.64%
Mega Financial Holding Co Ltd	22,284	28,477	0.55%
Mega Financial Holding Co Ltd (Rights)	464	94	0.00%
Micro-Star International Co Ltd	21,000	139,658	2.70%
MSSCORPS Co Ltd	5,000	23,064	0.45%

投資明細表 (続き)

銘柄	株数	公正価値 米ドル	純資産に 占める割合 (%)
Sporton International Inc	4,000	31,426	0.61%
Sunonwealth Electric Machine Industry Co Ltd	14,000	49,063	0.95%
Taiwan Semiconductor Manufacturing Co Ltd	24,000	463,961	8.97%
Tong Yang Industry Co Ltd	17,000	42,119	0.81%
TYC Brother Industrial Co Ltd	36,000	47,531	0.92%
Unimicron Technology Corp	23,000	131,964	2.55%
Universal Vision Biotechnology Co Ltd	2,180	19,686	0.38%
Wistron NeWeb Corp	7,000	35,599	0.69%
Yageo Corp	2,000	38,924	0.75%
		1,373,993	26.56%
米国 - 12.78%			
New Oriental Education & Technology Group Inc ADR	893	65,519	1.27%
PDD Holdings inc ADR	3,190	465,357	9.00%
TAL Education Group ADR	10,221	129,807	2.51%
		660,683	12.78%
株式合計		4,825,459	93.25%
関連当事者に対する投資 -			
関連当事者に対する投資合計			

投資明細表 (続き)

銘柄	株数	公正価値 米ドル	純資産に 占める割合 (%)
Pノート — 1.71%			
中国 — 1.71%			
CICC Financial Trading Ltd (Qi An Xin TechnologyGroup Inc A SHARES) P-note 9/7/2024	11,609	65,544	1.27%
CICC Financial Trading Ltd (Centre TestingInternational Group Co Ltd A SHARES) P-note1/4/2027	11,400	22,798	0.44%
Pノート合計		<u>88,342</u>	<u>1.71%</u>

投資明細表（続き）

為替先渡契約* — 0.38%

決済日	買い	受取通貨	売り	引渡通貨	未実現利益	純資産に 占める割合 (%)
31/01/24	GBP	(50,804)	USD	50,804	429	0.01%
31/01/24	EUR	(623,330)	USD	623,330	10,156	0.20%
31/01/24	CHF	(235,587)	USD	235,587	8,866	0.17%
					19,451	0.38%
損益を通じて公定価値評価される金融資産					4,933,252	95.34%
現金および現金同等物					197,036	3.81%
流動資産（純額）					43,216	0.85%
投資主に帰属する純資産					5,173,504	100.00%
資産合計の内訳						純資産に 占める割合 (%)
(a) 公認証券取引所で上場しているまたは規制市場で取引されている譲渡可能証券						90.94%
(b) 規制市場で取り扱われている金融デリバティブ商品						1.66%
(c) 関連した基金への投資						0.37%
(d) その他の流動資産						7.03%
資産合計						100.00%

* 2023年12月31日現在、先渡契約の取引相手であるエイチエスビーシー・バンク・ビーエルシーはムーディーズからA1の格付を得ている。

財務諸表

2023年12月31日現在

Value Partners
Ireland Fund ICAV
– Value Partners
Classic Equity Fund
2023

(単位：米ドル)

流動資産

損益を通じて公正に評価した売買目的の金融資産	4,933,252
現金及び現金同等物	197,036
受取配当金	2,347
ブローカーからの支払い	65,150
株主からの支払い	0
その他資産	108,538

総資産合計

5,306,323

負債

損益を通じて公正に評価した売買目的の金融負債	0
ブローカーへの未払金	(60,685)
運用報酬手数料	(6,132)
成功報酬手数料	0
管理報酬手数料	(15,512)
預託費用手数料	(4,488)
振込手数料	(1,957)
その他の手数料	(44,045)

負債（投資主に帰属する純資産を除く）

(132,819)

投資主に帰属する純資産

5,173,504

包括利益計算書

2023年12月31日に終了した年度

	Value Partners Ireland Fund ICAV – Value Partners Classic Equity Fund 2023 (単位：米ドル)
投資収益	
受取利息	5,213
受取配当金	209,267
その他の収益	10,820
損益を通じて公正価値評価される金融資産および金融負債にかかる純利益または損失	<u>(311,545)</u>
投資収益合計	<u>(86,245)</u>
費用	
成功報酬	
投資運用報酬	(99,089)
管理報酬	(76,246)
預託費用	(17,952)
振込手数料	(8,756)
取引手数料	(42,414)
取締役報酬	(918)
その他費用	(53,034)
運用費用合計	<u>(298,409)</u>
源泉徴収税	<u>(22,322)</u>
運用による投資主に帰属する純資産の減少額	<u><u>(406,976)</u></u>

包括利益計算書に記載の利益または損失を除き当年度で認識された利益または損失はない。

●ファンド概要

ファンド名	i シェアーズ・コア 日本国債 ETF
投資方針・特色	<p>FTSE日本国債インデックスへの動きに高位に連動する投資成果を目指します。</p> <p>※1 FTSE日本国債インデックスは、日本銀行保有分及び財務省償還分を除いた、償還残存期間1年以上の日本国債を時価総額で加重平均した日本国債市場の値動きを表す債券インデックスです。</p> <p>※2 FTSE日本国債インデックスに対する著作権等の知的財産その他の一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。</p>
信託報酬	0.066% (税抜年率 0.06%)
委託会社	ブラックロック・ジャパン株式会社

★組入上位10銘柄

(2024年7月31日現在)

	銘柄名	業種	比率
			%
1	374 10年国債	財務省	1.57
2	373 10年国債	財務省	1.33
3	35 30年国債	財務省	0.98
4	33 30年国債	財務省	0.98
5	37 30年国債	財務省	0.85
6	181 20年国債	財務省	0.79
7	179 20年国債	財務省	0.77
8	372 10年国債	財務省	0.77
9	180 20年国債	財務省	0.75
10	371 10年国債	財務省	0.75
組入銘柄数			270 銘柄

★1万口当たりの費用明細

(2023年8月1日～2024年7月31日)

項目	比率
信託報酬 (税抜)	0.06%

(注1) 費用は、当期間中の口座の平均価額に、ファンドの年率換算された費用比率および当期間中の日数を乗じ、当年度の日数で除すことにより算出されています。

(注2) ファンドの純資産総額に対して年0.066% (税抜0.06%) の率を乗じて得た額。運用管理費用 (信託報酬) は毎計算期末、または信託終了時にファンドから支払われます。